



たけした さちこ
竹下 幸智子

にほんきょうさんとう つしぎだん
日本共産党津市議団



子どもの医療費助成制度の拡充を求める

問 四日市市が令和2年9月より、所得制限なしで中学校卒業まで医療費の窓口での無料化を開始した。県都の津市こそいち早く窓口での無料化の拡充をすべきと考えるが、どうか。

また、松阪市をはじめ全国では、18歳年度末までの医療費無料化を実施している自治体が約40%に広がり、年々急速に増えている。津市でも18歳年度末までの拡充を求めるが、どうか。

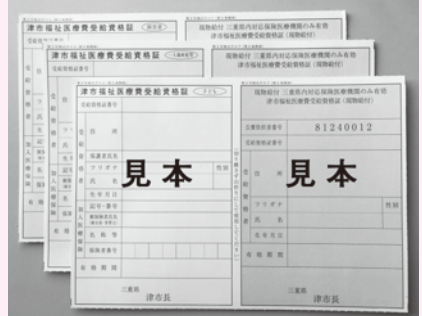
国や県の動向を見極め課題解決に取り組む

答 福祉医療費の窓口無料化に伴う国民健康保険の国庫負担金減額調整措置が未就学児のみ廃止されたため、津市では未就学児に係る医療費の窓口無料化を実施している。また、国に対して、未就学児以外の国庫負担金減額調整措置の廃止を働きかけている。本来は、医療費助成額の2分の1は県負担であるが、現状では、未就学児の窓口無料化により増加した医療費については、県はその一部しか負担しておらず、窓口無料化の対象拡大は、津市の財政負担増を招く。

また、中学生対象の医療費助成は、市単独事業であることから、現在の制度の維持に努めながら、国や県に要望していく。

●その他の質疑・質問●

- 高茶屋保育園および高茶屋幼稚園の整備について
 - 関心表明の募集に当たって
 - 高茶屋保育園および高茶屋幼稚園は公立で整備を
- 会計年度任用職員について
 - 職場の実態をつかみ必要な部署に必要な人員と時間数確保を
 - 学校用務員の勤務日数が年間28日減となったが、学校現場における課題や要望は



▲子ども医療費を中学校卒業まで窓口無料化に



やまじ さくらこ
山路 小百合

しみん
市民クラブ



感染者・接触者への誹謗中傷等への対策は

問 新型コロナ感染者が増加するにつれ、感染者や接触者、最前線でご尽力されている医療従事者までもが心ない言葉の暴力にさらされており、解決に向けての対策がより必要である。

「相手への思いやり」、「人と人の絆の大切さ」、「互いに支え合う心」を感じ考えることが問題解決へとつながると思うが、対策についての考えおよび啓発方法についてはいかがか。

正確な情報発信や啓発活動に努める

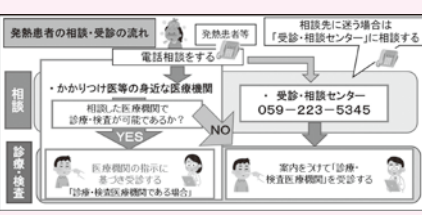
答 ささまざまな憶測の情報やうわさが流布されないように、また、そこから誹謗中傷等が起こることがないように、市民の皆さまに向けて、市ホームページ等で常に新型コロナウイルス感染症における最新の正確な情報を発信しているところである。

新型コロナウイルス感染症に関連した誹謗中傷や風評被害に対する啓発活動として、12月に市民人権講座を実施した。また、令和3年2月にも実施を予定している。

こういった啓発活動を通し、思いやりや人と人とのつながりを伝えていけるよう努めていく。

●その他の質疑・質問●

- 新型コロナウイルス感染症対策について
 - 津市のPCR検査体制の周知について
 - 感染者増加時の見解および今後の取り組みについて
 - ひとり親家庭の困窮支援策について
 - 一人暮らしの高齢者のケアについて
- コロナ禍での空き家対策は



出典：津市ホームページ

▲市民が必要としている情報を、その情報の周知徹底を